

"To acknowledge the duty that accompanies every right"  
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs



# THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA - CENTENNIAL

c/o YMCA INTERNATIONAL PROGRAM CENTER  
 Dojima Grand Bldg., 1-5-17  
 Dojima Kita-ku Osaka 530 JAPAN  
 PHONE (06)344-1717

FEBRUARY, 1986 IV-8



Y's Men  
 International  
 Convention  
 Aarhus 1986

## 1985-1986 THEME

- 「Service with Enthusiasm」 — 熱誠もて奉仕を — IP  
 「How Young are You ?」 — 若かえるワイズ, 湧きおこる Y魂 — RD  
 「積極的な行動でワイズの輪を広げよう」 DG  
 「着こなそう ふだん着のワイズダム」 P

## Thought for the Month

And he called to him the multitude with his disciples, and said to them, "If any man would come after me, let him deny himself and take up his cross and follow me. For whoever would save his life will lose it; and whoever loses his life for my sake and the gospel's will save it. MARK 8: 34,35

だれでもわたしについてきたいと思うなら、自分を捨て、自分の十字架を負うて、わたしに従ってきなさい。自分の命を救おうと思う者はそれを失い、わたしのため、また福音のために、自分の命を失う者は、それを救うであろう。(マルコによる福音書 第8章34, 35節)

## We Are The World

There comes a time when we heed a certain call  
 When the world must come together as one  
 There are people dying  
 And it's time to lend to life  
 The greatest gift of all

We can't go on pretending day by day  
 That someone, somewhere will soon make a change  
 We are all a part of God's great big family.  
 And the truth, you know,  
 Love is all We need

### CHORUS:

We are the world, we are the children  
 We are the ones who make a brighter day  
 So let's start giving  
 There's a choice we're making  
 We're saving our own lives  
 It's true we'll make a better day  
 Just you and me

Send them your heart so they'll know that someone cares  
 and their lives will be stronger and free  
 As God has shown us by turning stones to bread  
 So we all must lend a helping hand

### REPEAT CHORUS:

When you're down and out, there seems no hope at all  
 But if you just believe there's no way we can fall  
 Let us realize that a change can only come  
 When we stand together as one

### REPEAT CHORUS:

(日本訳は2頁にあります)



Y'S  
 MEN  
 INTERNATIONAL  
Club de service des U.C.I.S.  
 Service Club to the YMCA  
 Servicio Club Ibr del CYM  
 Club de Servicio para la A.C. de J.

## TIME OF FAST 1985-1986

"UNDERPRIVILEGED CHILDREN"



OUR GOAL IN 1985-1986:  
 U.S. \$ 100,000



## 今月の聖句によせて

40年に亘って戦禍を蒙らなかった日本は経済面、文化面など延いては精神面に於いてもその豊かさの中に余りにも恵まれすぎているのではないのでしょうか。

このような中において、キリスト者がキリストによって救われたと信ずることは即自分の十字架を負うことであり、この世の安易な自己中心の生活を放棄すべきことであると教えられていることが果してどれ程現

実になされているか、懺悔の日々を送るものです。

ことしは2月12日が「灰の水曜日」、いよいよ受難節(Lent)に入ります。特にこのときに当って、信仰弱者のうめきに神が御子の十字架を通して罪の赦しを示されたその恵みにお応えすべく祈りの日々を送りたいものと思います。

福永嘉彦

### PROGRAM 2月例会(TOF)

DATE: 2月19日(木) PM6:30~PM8:30  
PLACE: 大阪YMCA会館9F

開会15分前 MET歌唱指導 正司 姉

- 司会 松本 君  
山田会長
1. 開 会
  2. ワイズ・ソング 一 同
  3. 聖句説明 川越 君
  4. ゲスト紹介 山田会長
  5. 「総 会」(次期役員選考について)
  6. スライドとお話し  
「世界のめぐまれない子供達のために」  
TOF国際事業主任 谷川寛君
  7. 誕生日のお祝
  8. ニコニコアワー
  9. 役員会委員会報告 YMCAニュース
  10. 閉 会  
(TOFのため食事の準備はいたしません)

例会当番 松本、堀、川越、正司、瀬戸、安福

### 第2例会

DATE: 2月26日(木) PM6:30~PM8:30  
PLACE: YMCA国際社会奉仕センター

### DATES for MAKE-UP & FELLOWSHIP

2

1986 FEBRUARY

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
26	27	28	29	30	31	1 紀の川
2	3	4 サウス	5 枚方	6	7 長野	8 奈良
9	10	11 大阪	12 千里 高槻	13 堺 田辺	14	15
16	17	18 土佐堀 豊中	19 センテニ アル ①	20 河内 和歌山	21 泉北	22
23	24	25	26 センテニ アル ②	27	28	

### Statistics (統計)

1月例会出席状況 (在籍会員37名)	ニコニコ 献 金	B F ポイント	ファン 12月末累計
メ ン 23名	→	1月 切手	-
出席率 62%	B F強調 月間	2,200p 現金	152,653円
メネット 4名	累計	15,500p	
コメント 2名	95,470円	累計 切手	
バイスター& ゲスト 2名		15,541.7p 現金	
計 31名		18,961p	

### WE ARE THE WORLD

今こそあの声に耳を傾けるんだ  
今こそ世界が一丸となる時だ  
人々が死んでゆく  
いのちのために手を貸す時が来たんだ  
それはあらゆるものの中で最大の贈り物

これ以上知らん振りをするわけにはいかない  
誰かが どこかで変化を起こさなければ  
僕らはすべて神のもと 大きな家族の一員なんだ  
本当さ  
すべての人に必要なのは愛なんだ

#### CHORUS:

僕らは仲間 僕らは神の子供たち  
明るい明日を作るのは僕らの仕事  
さあ今こそ始めよう

選ぶのは君だ  
それは自らのいのちを救うことなんだ  
本当さ 住みよ世界を作るのさ  
君と僕で...

心が届けば支えになってあげられる  
そうすれば彼らも力強さと自由を手に入れるだろう  
神が石をパンに変えて示してくれたように  
僕らもみんなて救いの手をさしのべるべきなんだ

#### REPEAT CHORUS:

見放されてしまったら 何の希望もなくなるものさ  
負けたりしないと信ずることが大切なんだ  
変化は必ず起こると確信しよう  
僕らがひとつになって立ちあげればいいんだ

1985-1986



Y'S MENETTES & Y'S LINGS (メネットとコメット)

St. Valentine's Day (聖ヴァレンタインの日) の詩

Heart were made to give away  
 On Valentine's good day;  
 Wrap them up in dainty white,  
 Send them off the thirteenth night,  
 Any kind of heart that's handy—  
 Hearts of lace, and hearts of candy,  
 Hearts all trimmed with ribbands fine.  
 Send for goog St. Valentine.  
 Hearts were made to give away  
 On Valentine's dear day.

心は人に送るため つくったものよ  
 ヴァレンタインの よい日にね、  
 さっぱりとした 白いものにつつま、  
 十三日の夜に おくりなさい、  
 手もとにある どんな心でもよいわよ——  
 レースの心、キャンデーの心、  
 りっぱなひもで ととのえた心、  
 聖ヴァレンタインを 迎えておやり、  
 心は送るために つくられたもの  
 ヴァレンタインの うれしい日にね、

- Annette Wynne: 'Hearts Were Made to Give Away' (ワイン「心はあたえるためのもの」)

NEWS IN BRIEF

● 1月22日(水) 第1例会

多田姉のスピーチ「若き日の思い出」を興味深く拝聴した。終戦直後駐留のアメリカ陸軍病院(現日赤病院)のナースとして、豊かな国と貧しい国のはざまで多感な青春をすごされたことなど。



スピーチの多田姉

WELCOME !

Guests & Visitors

小林喜自夫君

(森君紹介)

HAPPY BIRTHDAY

February の誕生石

今月の誕生石は amethyst (紫水晶) であり, purity (清浄) を意味する。

村田 貞夫君	2・3 (1937)
松添 壮君	2・5 (1926)
川越 利信君	2・8 (1944)
中川徹太郎君	2・9 (1951)
坂口 芳良君	2・10 (1947)
福永 滋子メネット	2・16
田中 豊子メネット	2・19
河野 良子メネット	2・24
杉本 兎子メネット	2・24
皆本 勝久君	2・25 (1943)
浦野 啓一君	2・26 (1951)

February の花

primrose (サクラソウ) であり, youth (青春) を象徴する。早春つましく花開いて春來たるを告げる。欧米両大陸ともに数種の野生があるそうだ。春にさき立って咲き、やがてしぼむところに青春のシンボルとして愛されるものがある。





HELLO, EVERYBODY. /

(鈴木謙介君紹介)

掛江 康一 1951年1月1日生  
Kakee Kooichi



自宅 〒659 芦屋市春日町14-20 芦屋パインクレスト414号

電話 (0797) 31-3219

職業 税理士掛江康一事務所 経営

事務所 〒659 芦屋市春日町14-20 芦屋パインクレスト414号

(昭和61年3月より)

電話 (0797) 31-3219

家族 母 掛江睦子

趣味 写真 オーディオ

教会 日本キリスト教団 岡本教会

「趣味はカメラです」

掛江 康一

センテニアルワイズメンズクラブに入会させて頂きました。本当に有難うございました。

自己紹介の趣味の欄に「カメラ」と書きましたが、これからは皆さんの前にカメラを持って出沒することも多くなると思います。

カメラが趣味と言いましても、長く写している(20年くらい)というだけで、重い機材を持ち歩くのは嫌だし、沢山写真を撮るかという、さほどでもない。コンテストに出したり、展示会をすることは全くなしという、いたって地味な趣味なのです。

それでもカメラ雑誌や、有名な写真家の手記などは好きで随分読んでいますが、それらの本から得たヒントで、写真を撮す上で私が心に留めている事を幾つか並べてみますと、

《写真は引き算》 写真を撮す時はポイントを絞って、不用のものを引いてゆく(除いてゆく)ことが大切であると

いう意味です。感動した風景をカメラで撮って、いざ出来上がった写真を見ると案外つまらないというのは、欲張って画面の中にあれもこれもと入れすぎた場合が多いのです。《レンズは正直》 私の今のカメラは4台目ですが、少ないカメラと長く付合っていると自分のコンディションが写真に出るのがわかります。特に、良いレンズは写し手の曖昧さを許してくれません。

《風景にもシャッターチャンスはある》 一見して動かない風景でも太陽の光線、雲、風の微妙な変化で、決定的瞬間というものがあります。写し手の感性が豊かでないと、この決定的瞬間を捉まえることは出来ません。

以上どれをとっても落第の私ですが、これからも旧型の愛機ニコンFEに35mm F2をメインに、マイペースで写真を撮っていきたくと思っています。あなたの周囲に私のカメラの視線を感じたら「ハイノ チーズ」、ニコリ笑って下さい。



## NEW DEBUT

HELLO, EVERYBODY!

(鈴木謙介君紹介)

杉浦 眞喜子 5月8日生  
Sugiura Makiko

自宅 〒662 西宮市殿山町3-25-411

電話 (0798) 71-5514

職業 大学講師

勤務先 〒658 神戸市東灘区本山北町4-19-1

電話 (078) 453-0031

趣味 ドライブ、読書

教会 日本キリスト教団 岡本教会



### 「わが Y's men's Club, ワイズメンズクラブ……」

杉浦 眞喜子

1月11日の合同例会で入会させていただける予定であることを鈴木謙介兄からお知らせいただいていた私は、このお正月東京の両親の元へ帰った折、父や母にもその話をしていました。「ワイズメンズ(Y's men's)クラブってものに入会を推めていただいているのよ…」と。お正月明けこちらへ戻り、そして予定通り11日の合同例会に出席させていただき、入会させていただいたのは、御承知の通りです。

ところで土曜日夜にはよく東京から電話があるのですが、その時は12日夜電話がありました。「昨夜電話したのだけど、留守みたいだったので、11日にケンジン会に出るって言っていたのを思い出した。ところでケンジン会はどうだったの？」との父の問いです。「ケンジン(県人会?)…? えっ? どのの?」私は一瞬何のことかさっぱり解りませんでした。しかしすぐにハタと思い当りました。そして電話の前で笑い転げてしまったのです。ワイズメンズ・

クラブ= wise men's club = 賢人会、父はそう理解していたらしいのです。「YMCAの働きを支えるクラブなのよ…」ぐらいは話したつもりなのに……。

でも受話機を置いて考えました。「wise men」イエス様がお生れになった時、星に導かれて馬小屋のイエス様をたづね、黄金、乳香、没薬などの贈物をささげた、あの博士達も又「wise men」と訳されています。自分達の一番大切な宝物をイエス様にささげた「wise men」は「…全人類の為のよりよき世界を築くべく尽力する……」Y's menにも通ずるものがあるのでは……。まんざらひどい間違いでもないかもしれないという気がして来たのです。

ともあれ、新入会員です。どうぞよろしくお願い致します。



IBO WORLD NETWORK



★ Bauhinia's Charity Ball

(ボヒニアクラブ主催チャリティ舞踏会)

◎ 1986. 3. 22 (日) PM 7:00

◎ 当日同会場で当クラブとのIBC締結式を行う。

- ★ センテニアルとボヒニア両メンバーで「四季の歌」を合唱する。
- ★ センテニアルのメンバーが2曲歌を披露する。  
「北国の春」と「君といつまでも」  
ホテル・バンドに合わせて
- ★ プレゼントの交換と夕食会

★ ボヒニアからの手紙の抜粋

Bauhinia Y's Men's Club will start soon to organize the Brother clubbing Ceremony with your Osaka Centennial Club. The members are very keen and look forward to such a great occasion on March 22.

Wishing you, your family and fellow Y's Men a very Happy New Year.

Yours and sincerely,

C. L. Kung  
ICM 1985-88



日本語科留学生大学入試に奮闘中

大阪YMCAカレッジ日本語科に在籍している海外からの留学生は今日日本の大学入学をめざしてがんばっています。

すでに関西大学、近畿大学、大阪芸術大学、立命館大学など合格した学生がでてきてスタッフも教師も喜んでいきます。

皆さまのご支援をお願いします。

YMCAサタデイサロン 現代トルコ事情

センテニアルワイズの例会でゲストとして呼び出したトルコから来られた西村メリーさんが再び登場、ティハウス「ムジカ」のお茶とともにトルコの歴史や旅の楽しみに空想の翼を広げましょう。

日時 3月1日(日) 午後3時～5時  
会費 500円(ティハウス「ムジカ」のお茶サービス付)  
お申込 電話にて 担当 齊藤千宏  
会場 YMCA国際社会奉仕センター  
☎06-344-1717

YMCA午餐会ご案内

日時 昭和61年2月20日(日) 12時15分～1時45分  
場所 大阪YMCA会館9階集会室  
テーマ 「実年、老年期に対する心がまえと、社会福祉について」  
講師紹介 柴田善守先生  
昭和23年京都大学文学部哲学科卒業。大阪市長に奉職、学部長等を歴任、同大学名誉教授、大阪ボランティア協会理事長。  
会費 1,800円(含昼食代)  
お話し(12時すぎより)のみお聞きになりたい場合は1,000円(含お茶代)を申し受けます。  
申込 返信ハガキで2月17日(日)までにお申し込み下さい。

## ニコニコ・フリーコメント

- 掛江 康一 入会させて頂いたことを感謝します。  
 誕生日を早速祝っていただきましてありがとうございます。  
 山田 孝彦 多田さんの楽しそうなお話を聞きながら学生時代アルバイトで京都の駐留軍ホスピタルのチャペルのクワイヤーをやった楽しいことを思い出しました。感謝です。  
 鈴木 謙介 センテナルクラブが新年を迎え充実してきたことを感じているので。今月はBFのために用いて頂けないでしょうか。  
 中村 隆幸 長い間、出席できず申しわけなく思っています。本年からは全部出席するように努力します。  
 杉本恭之助 思いがけず年末に娘が孫を連れてやって参りました。お蔭様で久しぶりに賑やかで水入らずの楽しい正月休暇を過ごすことが出来ました。孫のヤツは特に小生になつき、オモリに多少疲れしました。以上ジジバカより。  
 多田 幸子 思い出の日になりそうな日を記念して。

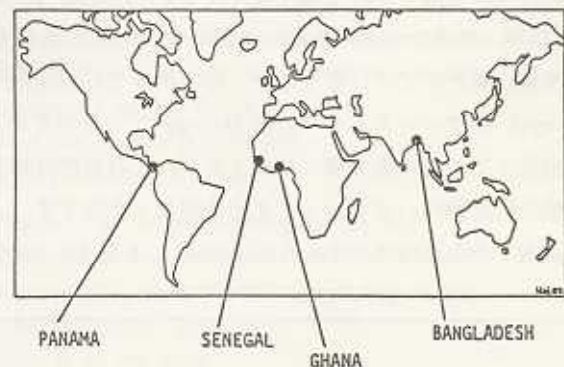
- 福永 嘉彦 還暦を記念し感謝を以て。  
 平田 雅利 楽しいお正月を過ぎました。  
 村田 貞夫 多田姉の若き日のナースぶりはさぞかしやさしくて働き者でしたでしょうね。  
 異国での病気に多田姉の献身は、沢山の方にやすらぎを与えたこと、信じます。  
 すばらしい体験談感謝。  
 田中 穰二 多田さんのスピーチどうも有難うございました。  
 松本 常晃 めでたく32才になりました。メネットは28才です。  
 正司 泰子 年の始め皆様とお出逢いできて嬉しかったです。今年もよろしく。  
 藤本 史郎 多田姉の素晴らしい話しに感謝。  
 藤井 保男 遅刻すいません。  
 谷川 寛 多田姉のすばらしいお話をありがとうございました。私が知らない分野でのお話で興味深く聴きました。感謝です。  
 杉浦真喜子 お仲間に入れていただいてありがとうございました。多田さんのすてきなお話もありがとうございました。

## NOTES from ALL OVER

### ◎日本区CS事業通信

「目的に思いを寄せて 手段に心を込めて」

めぐまれない子供達のいる四つの国を



## CALENDAR OF EVENTS

### ☆大阪サウスウイズメンズクラブ

創立30周年記念祝会

1986年4月13日(日) PM 2:00 ~ 5:00

於 大阪南YMCA

### ☆大阪土佐堀ワイズメンズクラブ

創立35周年祝会

1986年5月18日(日) PM 1:00 ~

於 大阪YMCAホール

### 今年の日本区大会は福岡です

1986年6月14日(土)・15日(日)に開催されます。  
 まだ登録されていない方は、なるべく早く  
 お願いいたします。

アジアに開かれた窓、新たな出会いを

古くて新しいまち・福岡へ

## COMINGS & GOINGS

### ●福井(旧姓下古立)悦子さんより賀状

当クラブの事務をお手伝い下さった福井さんより山田会長宛賀状が届きました。

ご結婚して主婦業に専念している由、皆様によろしくとのこと。

現住所

〒233 横浜市港南区笹下3-11-23

NHK社宅16-402



## CENTENNIAL EYE



### 「たかが“呼び名”されど“呼び名”」

杉浦 眞喜子

“George は帰って来たか?”と大学近くの街角で男性に声をかけられたのは、1982年夏私がポストドク (post-doctoral Fellow = 博士研究員)として、カナダ・エドモントンのアルバータ大学での研究生活を始めてからまだ一カ月もたっていない時でした。一瞬、何を聞かれたのだろうと自分の耳を疑いましたが、いかに英語に苦勞していた私でもこの程度の英語を聞き間違えるはずがありません。人違いだろう。多分誰か George という人の奥さんか、彼女と間違われたに違いないと思い、少々“失礼な!”という気持ちになって相手を無視して歩き出しました。しかしその男性はしつこく“George は帰って来たか?”と声をかけてきます。少々気味悪く、そして頭にきて足を速めた私に、その男はなおも追いかけて来て今度は“Professor Koto vych は帰って来たか?”と聞いたのです。そこで私は初めて理解出来たのです。そうです、私のボス Professor Kotovych のファーストネームは George だったのです。彼は出張中でした。後で解ったのですが、その男性は同じ階の他の研究室にいるポストドクの仲間だったのです。

ところでその私のボス Prof.K. は私のことを Dr. Sugi

ura と呼んでいました。私はかなり長いことその“異常さ”に気づきませんでした。それは私が行った頃の特異な事情にもよるのですが、その頃たまたま Prof. K. のところには学生が一人もいず、他のポストドクもいませんでした。つまり私はその時比較すべき仲間を持っていなかったのです。その“異常さ”に気づいたのは、カナダ生活もすでに五カ月程たってからでした。新しいポストドクが仲間に加わったのです。彼のことを私は、Prof. K. から Dr. Beierbeck と紹介されました。ところがしばらくして私は、Prof. K. がかの新ポストドクを Humet と呼んでいるのに気づきました。ショックでした。どうして私のことは Ma Kiko と呼んでくれないのだろうか? 女だから? 日本人だから? (やはり差別かな?) そんな疑問も持ったのですが、他の面では何の差別も受けず居心地よく過させてくれたので、結局最後まで Dr. Sugiura と呼ばれたままで一年余りのポストドク生活を終えてしまいました。後で知ったことですが、Prof. K. は日本人に対してはファーストネームで呼んでは失礼になると思い込んでいたらしいのです。

それにしても……やっぱり Makiko と呼んでほしかった。

## Bulletin Board

### ●お年五年賀ハガキ (アジアファンド)

年賀ハガキの御協力ありがとうございました。ハガキ 113枚、現金ポイント26枚、計139枚 御協力いただきました。

最終は2月20日(東京着)でありますので、もう一度周りの方に一言かけていただき御協力お願いいたします。

年賀ハガキ協力者 ( ) 内枚数

黒田 (14) 山田 (11) 中村 (9) 平田 (32)  
藤井 (8) の5氏。

### ● 切手協力者

鈴木、黒田、多田、山田、森、正司、村田、桂、松添、福永の10氏。

### 1985~1986 役員 (Officers)

会長	山田 孝彦	会計監査	上月 英子
副会長	森 庄司	担当主事	田中 稔二
“	藤井 保男	幹 事	杉本 恭之助
書記	藤本 史郎	“	中村 隆幸
“	松本 常晃	“	山中 秀男
会計	浦野 啓一	直前会長	中村 隆幸

### EDITOR'S NOTE WA I-ZU MAN 和井寿 満のひとりごと

- 1月号の聖句の訂正とお詫び  
法律学者は律法学者、英遠は永遠です。  
申し訳ありません。
- 中島燎子著「未来塾って何?」朝日新聞社刊に  
眞島主事がM氏で登場しています。ご一読を。

(ブリテン 村田貞夫 〒659 芦屋市朝日ヶ丘町3-8-305)  
担 当 TEL 0797-32-9204